

強くなる

夏休みが終わり、2 学期が始まりました。幼稚園では、皆様にご理解いただき、門の改修工事を行いました。安心して過ごせる環境作りに今後も取り組んでまいります。ご協力ありがとうございました。(門の扱いについては後のページでお伝えします)

今年の夏も猛暑や気象災害があり、それに加えて新型コロナウイルスの感染拡大と心配の絶えないものでした。皆様のご家族、ご親戚などでつらい思いをされた方はいらっしゃるかもしれませんでしたか。お見舞い申し上げます。

また、オリンピック、パラリンピックは、日本での開催ということで開催前から大きな話題になっていました。努力を積み重ね一生懸命挑む姿は、応援する側もつい力が入りますね。「参加することに意義がある」とされながらも、毎日メダルの数が報道されたり、試合後のインタビューなどを見ると、やはり「結果」が注目されていることを感じます。笑顔や涙を浮かべて喜ぶ人、悔しさの表情の人、様々な表情を見ることができました。感情の表れが周りに伝わるには言葉だけではないと感じます。結果を受け入れた後は多くの選手が「次」に向けての「強い」思いを語っていました。

スポーツでも、災害や健康などの生活でも、つらい経験から前向きになる力が湧いてくると、さらに「強くなる」のだと感じることもあった夏でした。

大人は様々な経験を重ねていますが、それでも更に嬉しいこと、そうでないことに遭遇します。子どもたちはこれから経験することがたくさんあります。経験するたびに乗り越える力、「強くなる」チャンスをもらうこととなります。その時に近くにいる私たちがやるべきこと、見るべきところをしっかりと考えて取り組んでいきたいと思えます。

成長著しい時期の子どもたちとの時間に真剣に向き合っていきます。
2学期もよろしく願いいたします。

2021.9.1
古郡 愛子